

## 節電について相談したいとき

### ● 川崎市地球温暖化防止活動推進センター [kwcca]

〒213-0001

川崎市高津区溝口1-4-1

高津市民館内(ノクティ2 11階エレベーター前)

電話：044-813-1313

FAX：044-813-1350

メール：office@kwcca.com

http://www.cckawasaki.jp/kwcca/

#### 【アクセス】

JR南武線「武蔵溝ノ口駅」下車

東急田園都市線、大井町線「溝の口駅」下車

徒歩5分



### ● 川崎市地球温暖化防止活動推進員

地球温暖化防止活動推進員は、自ら率先して環境に配慮した行動を実践するとともに、市民にライフスタイルの見直しを呼びかけ、行動を促すため、地域に密着した温暖化対策の推進リーダーとして活動しています。



節電については下記のホームページもご覧ください

#### ● 「川崎市電力不足対策基本方針－KAWASAKI電力使用削減大作戦－」(川崎市)

<http://www.city.kawasaki.jp/30/30tisui/setuden.html>

#### ● 「節電.go.jp」(内閣官房、経済産業省)

<http://setsuden.go.jp/>

#### ● 「節電－電力消費をおさえるには－」(経済産業省)

<http://www.meti.go.jp/setsuden/index.html>

#### ● 「みんなで節電アクション！」(環境省)

<http://www.challenge25.go.jp/setsuden/>

#### ● 「節電特集」(全国地球温暖化防止活動推進センター)

<http://www.jccca.org/>



KAWASAKI CITY

発行：川崎市環境局地球環境推進室

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地

電話 044-200-3871 FAX 044-200-3921

ホームページ：<http://www.city.kawasaki.jp>



CCかわさきエコ暮らし

## 家庭の節電対策メニュー

KAWASAKI電力使用削減大作戦!!

目標  
15%  
の削減!!



平成23年6月



川崎市

川崎市地球温暖化防止活動推進センター

## 今夏の節電にご協力を!

今夏の電力需要ピーク時において、市民生活に多大な影響を及ぼす大規模停電を発生させないようにするため、徹底した節電対策を実施していくことが必要となっています。

市では、冷房を控えるため、軽装で勤務する「クールビズ」を例年より1か月早めて5月から実施するとともに、庁舎などの照明をできる限り消し、LED（発光ダイオード）を使った省エネ型照明器具へ更新するなど率先して節電の取組を開始しています。

そして、5月17日には「川崎市電力不足対策基本方針」を策定しましたが、この方針に基づき市民・事業者・行政が一体となった対策を推進していくことにより、使用最大電力については、国の対応方針である15%の削減を目指すとともに、市役所においては、節電を徹底することにより、国の定める15%以上の削減を図ってまいります。

今夏だけでなく、できるだけ無駄な電力を使わないというライフスタイルに結び付け、ひいては地球温暖化防止にもつなげていくことが必要です。

既に節電の取組を進めていらっしゃるものと存じますが、様々な節電努力にもかかわらず、電力が逼迫した場合においては、更なる思い切った節電対策を実施しなければならない状況となるかもしれません。市民の皆様には、冷房の控えすぎによる熱中症などに気をつけながら、今夏の節電の取組に御理解・御協力をお願いいたします。



川崎市長  
阿部 孝夫

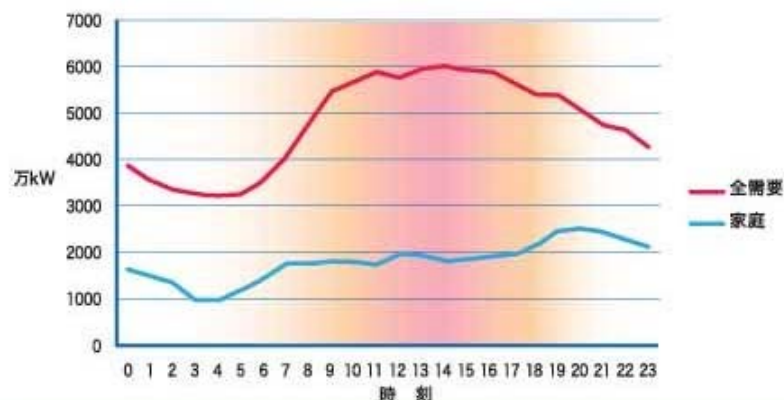


## 東京電力管内の夏期の1日の電力需要

資源エネルギー庁推計

グラフは、夏期における1日（最大需要発生日）の電力需要の推移を示しています。7月から9月までの平日は冷房需要が増え、1日の中では14時頃に家庭を含む全体の電力需要が最も大きくなります。

1日を通じた節電を心がけつつ、特に日中（9時～20時）における使用電力を15%減らすことを目指して、節電に取り組むことが大切です。



## 省エネ家電への買い替え

●最新型の家電製品は消費電力が少なく、買い替えることで大きな節電効果があります。ただし、お使いの家電をより大型のものに替えると消費電力が増加する場合がありますので注意しましょう。

●白熱電球1個の消費電力(60形の場合：54W)は、最新式の32V型液晶テレビの消費電力に相当します。白熱電球を電球形蛍光灯(12W)に交換することで42W、LED電球(8W)なら46W程度節電することができます。



太陽光発電設備  
を設置して  
みませんか!!



### ■停電時の利用

自立運転機能付きのパワーコンディショナを使用している場合は、専用コンセントを用いて電気製品を使用できます。

### ■自立運転時の注意事項

- ・使用できるのは、昼間に太陽電池が発電している間のみです。
- ・使用できる電力量には、限度があります。
- ・メーカーや機種により操作方法が異なるので、実施の際は必ず付属の取扱説明書を確認してください。

■住宅用太陽光発電設備設置補助事業  
市では市民の方への太陽光発電設備の設置に向けた支援を行っています。

\*応募多数の場合は、受付を終了することがあります。

補助金額

個人 1kWあたり4万円(上限13.9万円)

管理組合 1kWあたり7万円(上限70万円)

詳しくは、川崎市のホームページをご覧ください。  
<http://www.city.kawasaki.jp/30/30titan/home/hojo/hojo.htm>

詳しくは、環境省のホームページをご覧ください。  
[http://www.env.go.jp/earth/info/pv\\_pamph/index.html](http://www.env.go.jp/earth/info/pv_pamph/index.html)

【太陽光発電の買い使い方パンフレット】



● 問い合わせ 環境局地球環境推進室 TEL: 200-2514 FAX: 200-3921

## さらに取り組む節電対策



- **冷蔵庫** : 冷蔵庫の庫内にビニールカーテンを設置しましょう。
- **電気ポット** : お湯はガスコンロで沸かし、ポットの電源を切りましょう。
- **洗濯機** : 容量の80%程度を目安にまとめて洗いをしましょう。
- **パソコン** : 日中は短時間であればノートパソコンは電源を抜いて使用しましょう。
- **掃除機** : 紙パック式はこまめにパックを交換しましょう。
- **ライフスタイル** : 節電のための家事スケジュールをたてておきましょう。旅行や外出も節電に役立ちます。

## 熱中症対策など健康面へ万全の注意を

計画停電や不測の大規模停電を回避するため家庭における節電は不可欠ですが、特にエアコンを止めて節電しようとする場合は、それぞれの健康状態や熱中症対策など健康面への配慮を万全に行い、決して無理をしないようにしてください。



## 外出する前にチェックしましょう！

家電	対策	チェック
<b>冷蔵庫</b>	設定は「中」にした。	<input type="checkbox"/>
<b>照明</b>	リモコンではなく、主電源を切った。	<input type="checkbox"/>
<b>テレビ DVDプレーヤー等</b>	リモコンではなく、主電源を切った。 または、コンセントを抜いた。	<input type="checkbox"/>
<b>温水洗浄便座</b>	コンセントを抜いた。	<input type="checkbox"/>
<b>カーテン</b>	遮熱カーテンを引いて、直射日光が入らないようにした。	<input type="checkbox"/>
<b>すだれ よしず</b>	すだれ、よしずを窓にかけて、直射日光が入らないようにした。	<input type="checkbox"/>
<b>ジャー炊飯器</b>	ご飯は炊飯器から出して、冷蔵庫に保管し、 コンセントを抜いた。	<input type="checkbox"/>

## 川崎市電力不足対策基本方針

■今夏の節電対策に向けて、6月17日に開催された川崎温暖化対策推進会議において「CCかわさき節電アピール」をとりまとめました。

### CCかわさき節電アピール

東日本大震災により、首都圏向けの発電施設については、原子力発電所の事故等など、大きな被害を受け、発電施設の復旧を進めているものの、発電能力が大きく落ち込んだ状況にあります。

こうした状況の中、市民・事業者・行政が協働して節電を進めることが安定した電力供給については被災地の復興につながるようになるものと考えます。

そして、節電の取組により、できるだけ無駄な電力を使わないというライフスタイルに結び付け、ひいては地球温暖化防止にもつなげていくことが必要です。

川崎温暖化対策推進会議（カーボン・チャレンジ川崎エコ会議）では、その設置目的たる「地球温暖化防止に向けた取り組み等の情報の発信」の達成のため、次に掲げる節電対策を推進してまいります。

- 1) 今夏の本格的な節電対策に向け、まず、6月22日に神奈川県全域で実施する「節電チャレンジ」に市民・事業者・行政が積極的に取り組み、目標である昨年同月比15%カットを目指します。
- 2) 今夏の本格的な節電対策として、市民・事業者・行政の各主体が節電対策に取り組むことにより、ピーク時の使用最大電力について15%削減の達成を目指します。
- 3) 電力の供給状況が大幅に厳しい見通しとなった場合、また、さらに政府から供給逼迫警報が発出される状況となった場合には、市民生活や事業活動に多大な影響を及ぼすこととなる計画停電や大規模停電を回避するため、安全・安心の確保を図りながら各主体の実情に応じた一層の節電に取り組むこと。

平成23年6月17日  
川崎温暖化対策推進会議 参加者一同

■川崎温暖化対策推進会議(略称:CC川崎エコ会議)とは?  
・市民や事業者など川崎市の多様な主体が一堂となって取り組む温暖化対策(略称:CCかわさき)を推進するために2008年7月に結成されました。  
・理事には、川崎市内の団体・企業のリーダーが参加しています。

5月17日に策定した川崎市電力不足対策基本方針では、次のような基本的な考え方を基に、市民・事業者と行政が一体となった節電対策に取り組むこととしています。

- ① 安定した市民生活を継続できるよう、事業活動を停滞させないよう対策を実施します。
- ② 市民・事業者の節電対策を示し、啓発に取り組むことで実効性を高めます。
- ③ 市役所も大口の需要家として節電対策を徹底します。
- ④ 国の対応方針であるピーク時の使用最大電力を**15%削減**するとともに、市役所は率先行動として**15%以上の削減**を図ります。

※詳しくは市のホームページをご覧ください。  
<http://www.city.kawasaki.jp/30/30tisu/setuden.html>

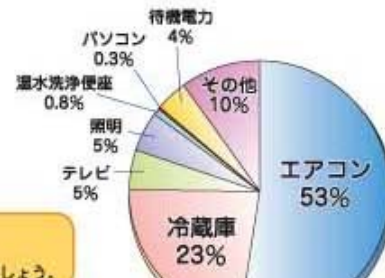


いろいろ工夫して  
15%の節電に  
ご協力を!!

## 節電の基礎知識

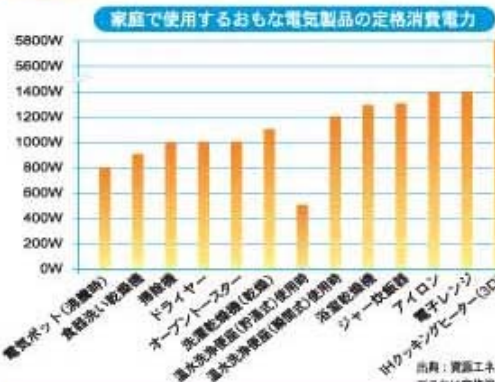
夏の日中(14時頃)には、在宅世帯は平均で約1,200Wの電力を消費しており、この時間に電力消費量が多いのは、エアコン、冷蔵庫、テレビ、照明となっています。エアコンは電力消費量の約半分、冷蔵庫は約1/4を占めています。

外出中の世帯でも、冷蔵庫、温水洗浄便座、待機電力などにより、平均で約340Wの電力を消費しています。



出典：資源エネルギー庁推計  
※数値は最大消費電力を想定

◎主な電気製品の消費電力について  
家庭には1,000Wを上回る電気製品がたくさんあります。  
消費電力の大きい電気製品は、平日の日中(9時~20時)を避けて使いましょう。



出典：資源エネルギー庁推計  
※これは定格消費電力の一例であり、実際の消費電力は、製品の種類、使用方法等により異なります。



エアコンは、  
たくさんの電気を  
使っているのね!

# 市民の皆さんに取り組んでいただきたい節電対策

削減率の合計が15%をこえるように節電しましょう!

## すだれ・よしず



●すだれ、よしず、緑のカーテン等で窓からの日差しを和らげる。(エアコンの節電になる。)

→削減率10%

## エアコン



- 室温28℃を目安とする。  
→削減率10%  
(設定温度を2℃上げた場合)
- 無理のない範囲で、エアコンを消して、扇風機を使う。  
→削減率50%
- フィルターを定期的(2週間に1回程度)に掃除する。
- 室外機の周りを整理整頓し、直射日光を避ける日よけを作る。



28℃を守ってね!

健康面への配慮を万全に行い、決して無理をしないようにしてください。

## テレビ



- 省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。  
→削減率2%
- (標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3にした場合)

見ない時は消そうね!



画面の設定は明るすぎないようにね!



点灯時間を短くして早く寝ましょう!



## 緑のカーテン



もっと効果を上げる組合せをしましょう!



打ち水

断熱シート

## 冷蔵庫



- 節電に大きな効果をもたらす「節水」にも積極的に取り組む。

- 冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込まないようにする。  
→削減率2%



詰め込みすぎも冷やす効率が悪くなり電気を多く使います

開け放ままにしないで早く閉めましょうね!

## ジャー炊飯器



- 早朝にタイマー機能で1日分をまとめて炊飯し冷蔵庫に保存する。  
→削減率2%

保温より電子レンジで温めましょう!

## 体を冷やす食べ物



## 温水洗浄便座

- 便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能があればこれらを利用する。上記の機能がなければコンセントからプラグを抜いておく。  
→削減率1%未満  
(いずれかの対策により)



## 待機電力



- リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。長時間使用しない機器についてはコンセントからプラグを抜いておく。  
→削減率2%

## その他

- 消費電力の大きい電気製品は、平日の日中(9時~20時)を避けて使う。

【例】

洗濯乾燥機(乾燥)・電子レンジ・ドライヤー・アイロン・電気ポット・食器洗い乾燥機・オーブントースター・掃除機・浴室乾燥機・IHクッキングヒーター等

断熱シート